

2024年4月26日

日本郵政株式会社

日本郵政キャピタル株式会社

日本郵政キャピタル1号投資事業有限責任組合の運営開始について
～日本郵政グループの事業アセットを活用してスタートアップ企業の成長を支援します～

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也、以下「日本郵政」）は、子会社である日本郵政キャピタル株式会社（代表取締役社長 丸田 俊也、以下「日本郵政キャピタル」）が2024年3月1日に組成した「日本郵政キャピタル1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に出資確約いたしました。これを受けて、日本郵政キャピタルは、本ファンドの運営を開始いたしましたのでお知らせいたします。

1. 本ファンドの設立の目的

日本郵政キャピタルは、2017年11月に日本郵政グループのCVCとして設立後、中長期的なグループ収益の拡大を念頭に、将来の事業資源や新規事業の獲得やグループ事業に対するシナジーの創出といった戦略リターンの獲得に向け、80社を超える国内外のスタートアップ企業へ出資してまいりました。

本ファンドを介した投資を通じて、日本郵政と日本郵政キャピタルは、引き続き日本郵政グループの事業アセットを活用したスタートアップ企業の成長支援を実施し、日本の未来を共創してまいります。

2. 本ファンドの概要

名称	日本郵政キャピタル1号投資事業有限責任組合
ファンド総額	200億円
無限責任組合員	日本郵政キャピタル株式会社
有限責任組合員	日本郵政株式会社
設立日	2024年3月1日
存続期間	10年間

（参考）[HP] <https://www.jp-capital.jp/>

以上